

理事会議事録

1. 開催 日時 平成 28 年 3 月 29 日 (火) 午後 2 時～午後 2 時 20 分
2. 開催 場所 静岡 新聞放送会館 10 階会議室
3. 理事の総数 8 名
4. 出席した理事数 8 名
内訳 松井 純 (議長兼議事録作成者)、山下 徹、鈴木 善彦、小野田 全宏、落合 偉洲、和田 秀樹、松井 妙子、大石 剛
出席した監事数 1 名
内訳 市川 浩志
5. 議長選任の経過
定刻、事務局より定款に議長選出の規定がない為、当会の議長として松井 純理事を議長候補とする旨を議場に提案したところ出席者全員の賛同を得たため、松井 純理事を議長に選出。議長は、当理事会は理事全員の出席により、決議に必要な定款 31 条第 1 項の規定の定足数を満たして、適法に成立した旨を述べた。
続いて議長は定款第 32 条第 2 項の規定により代表理事と監事が議事録署名人となる旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。
6. 議案
第 1 号議案 代表理事退任に伴う後任者選定の件
7. 議事の経過及び議案別議決の結果
第 1 号議案 代表理事退任に伴う後任者選定の件
議長は本件を上程し、議案の説明を山下 徹理事 (以下事務局という) に求めた。事務局はまず、本日午前 11 時 00 分から行われた臨時評議員会の内容を報告した。
(報告内容)
代表理事たる理事松井 純より平成 28 年 3 月 29 日開催の理事会終結と同時に理事を辞任する旨の届出があり、その後任として大石 剛 (静岡新聞社代表取締役社長) を理事に選出することに全員異議なく賛同し、承認可決した。後任理事として大石 剛は、その就任を承諾された旨を報告した。
(議決事項)
以上に基づき事務局より、本日理事会終結と同時に代表理事を退任される松井 純の後任者の代表理事選定の必要がある旨を述べ、その後任者として代表理事に大石 剛の選定を提案した。
議長は、本件について議場に諮ったところ、何等異議なく満場一致をもって大石 剛を代表理事に選定することを承認可決した。

議長は、以上をもって本日の議案審議の全部が終了した旨を述べ、理事会の閉会を宣し散会した。

時に午後 2 時 20 分であった。以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は署名押印する。

平成 28 年 3 月 29 日

公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団理事会

代表理事 松井 純 

監事 市川 浩志 